

戯曲を読み解く! 2021

実際の作品をとりあげながら、戯曲を読み解くための知識を学ぶ、全6回の講座です。少人数でじっくり取り組むので、演劇経験者の方はもちろん、初めての方も大歓迎!「演劇を観るのは好きだけど、戯曲を読むのは苦手…」そんな方もぜひご参加ください。きっと、戯曲の楽しみ方が広がりますよ。

日時 10月 6日(水)・ 7日(木)
11月 10日(水)・ 11日(木)
12月 8日(水)・ 9日(木)

全日程とも
19:00~20:30

オンライン
で開催!

本講座は、オンライン会議サービス「Zoom」で実施します。
ぜひお気軽にお申込みください♪

※オンラインでご参加いただくには、Zoom アプリケーションをインストールした、インターネット接続が可能なパソコンまたはスマートフォン、タブレット端末が必要です。
※会場での実施はございませんので、あらかじめご了承ください。

募集概要

- 対象** 高校生以上 ※原則として全日程参加できる方
- 参加料** 一般 5,000円 / 高校生~大学生 2,500円
- 募集人数** 6名 ※応募者多数の場合は書類選考
- 応募締切** 9月22日(水) 必着・受信



昨年の受講生の声

戯曲を読むのは苦手だったけれど、皆さんの疑問や引っ掛かりを聞きながら読むと全体的なつくりなどが理解しやすくて、一人で読むのとは全然違った。

最初は何が面白いんだろうというのが正直な感想だったが、皆さんの感想や解説をきいて、最後にはすごく面白かった。

始めはストーリーだけを追ってしまって、ひとつひとつを深読みすることができなかったが、(読み解いてみると)無駄なものもなく、ひとつひとつに意味があって面白かった。

講師 立山ひろみ(たてやま・ひろみ)

1979年、宮崎県宮崎市佐土原町出身。
劇作家、演出家。宮崎県立芸術劇場演劇ディレクター。
パフォーマンス演劇ユニット「ニグリノード」主宰。大学卒業後、劇団黒テントに所属し、演出デビュー。同劇団を退団後、自身のユニットを立ち上げ、言葉に偏らず、身体表現、音楽等、舞台芸術の要素一つ一つをセリフと等価値に扱い、表現の可能性を模索。他カンパニーの依頼で、劇作、演出をすること多数。主な作品に、宮崎県立芸術劇場プロデュース『新 かぼちゃといもがら物語』#3『たのかんさあレンジャー』、#4『視視〜神の住む町』、#5『神舞の庭』、デフ・パペットシアター・ひとみ『河の童一かわのわっぱ』、日生劇場ファミリーフェスティバル2019 音楽劇『あらしのよるに』など。その他、市民参加のオペラの演出や、各地でワークショップなども行う。



12月

おと・あかり・ワークショップ

日時／12月1日(水) 18:30~21:30

会場／メディキット県民文化センター

大練習室2

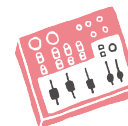
講師／(有)ユニークブレーション

工藤真一 [照明]、関本憲弘 [音響]

対象／中学生以上

募集人数／10名

参加料／1,000 円



応募方法

< 戯曲を読み解く! 2021 >

下の申込み欄に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXにて右の申込先までお送りください。
宮崎県立芸術劇場のホームページからもお申込みいただけます。

お問合せ・お申込み先

公益財団法人宮崎県立芸術劇場
企画広報課「アートな学び舎」係
〒880-8557 宮崎市船塚3丁目210番地
TEL: 0985-28-3208 FAX: 0985-20-6670
URL: <http://www.miyazaki-ac.jp>



本事業は、新型コロナウイルス感染拡大の防止策、感染リスクの低減策を実施いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、今後の感染拡大の状況をふまえて、中止もしくは変更になる場合があります。詳細は劇場ホームページ等で随時ご案内します。

(キリトリ)

「戯曲を読み解く! 2021」申込書

※この用紙はコピーしてご利用いただけます。
※ご応募いただいた個人情報は本事業にのみ使用します。

(ふりがな) お名前		性別 ※性自認を含む	年齢 歳
〒 ー 現住所		職業または学校名 (年)	
電話または携帯番号		Eメール ※必須	
保護者の承認 (高校生の場合)	申込を承認します。 保護者氏名 (印)		申込者との 続柄
応募動機			